

- 平成23年3月11日（金）14:46に三陸沖でマグニチュード9.0の地震が発生。東北地方を中心に地震、津波等により大規模な被害。
- 日本の観測史上最大規模の地震、世界的にも1900年以降、4番目の規模の地震となる。



| 人的被害 | |
|-------|---------|
| 死者 | 15,897名 |
| 行方不明者 | 2,534名 |
| 負傷者 | 6,157名 |

| 建築物被害 | |
|-------|----------|
| 全壊 | 121,779戸 |
| 半壊 | 280,920戸 |
| 一部破損 | 729,952戸 |

(以上警察庁調べ平成30年12月10日時点)

| 被災者支援の状況 | |
|----------|---------|
| 全国の避難者 | 53,709名 |

(以上復興庁調べ平成30年12月11日時点)

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とする大地震があり、宮城県栗原市で震度7を観測しました。地震の規模を示すマグニチュード（M）は9.0で、記録が残る大正12年以降国内で最大、前年のチリ大地震（M8.8）に匹敵する世界最大級の地震になりました。

本資料への収録日：平成25年3月31日

改訂日：平成31年3月31日